

## 姫路市内企業のITツール活用状況

IT専門サポーター 鵜野 昭二

(ITコーディネータ、有限会社フレバー情報システム 代表取締役)

2020年度 働きやすい職場環境づくり・販路開拓に関する調査（姫路商工会議所）において、姫路市内企業のITツール活用状況について、一部紹介されています。

### 活用しているITツール（複数回答） (n=857)

活用ツール	件数	回答率
Eメール	709	82.7%
ソフトウェア(業務管理・顧客管理・会計等)	530	61.8%
インターネットバンキング	475	55.4%
ソフトウェア(受発注・販売管理等)	340	39.7%
Web会議システム(Zoom等)	287	33.5%
マニュアル作成・管理ツール	114	13.3%
ビジネスチャット(Chatwork等)	90	10.5%
RPA(業務自動化ツール)	18	2.1%
IoT	11	1.3%
AI(人工知能)、ビッグデータ	2	0.2%

### IT活用における課題（複数回答） (n=857)

課題	件数	回答率
コスト負担が大きい	288	33.6%
IT人材不足(推進者・運用者)	238	27.8%
情報漏洩等、セキュリティ面に不安	220	25.7%
自社にあったシステムがわからない	161	18.8%
既存システムからの切替やデータ移行が困難	142	16.6%
IT導入の効果がわからない	92	10.7%
自社業務にIT化は必要ない・生じない	87	10.2%
その他	33	3.9%

### 販路開拓におけるホームページ・SNS・ECモールの活用状況

活用状況	種類		
	HP (n=701)	SNS (n=619)	ECモール (n=580)
活用している	479 68.3%	229 37.0%	96 16.6%
活用していない	222 31.7%	390 63.0%	484 83.4%
合計	701 100.0%	619 100.0%	580 100.0%

### 販路開拓におけるホームページ・SNS・ECモール活用による売上高の割合 (n=515)

売上高の割合	件数	構成比
0%(現時点では売上は立っていない)	156	30.3%
1%以上~20%未満	301	58.4%
20%以上~100%未満	55	10.7%
100%	3	0.6%
合計	515	100.0%

活用しているITツールに関しては、IT業界で盛んに取り上げているRPA、IoT、AI、ビッグデータの利用率が低いようです。活用へのハードルがまだまだ高いのだと思います。IT活用における課題は、一般的にはこの設問では「人材不足」がトップになることが多いのですが「コスト負担」が最も多いのは地域性なのかもしれません。販路開拓に関する回答については、ホームページ、SNS、ECモールを活用している企業の割合が比較的高いが、それに比べて売上高に占める比率が低いのは、これらの有効的な活用方法に悩んでいる企業が多いのではないかと思います。

お聞きになりたいこと等あればIT相談窓口を気軽にご利用ください。

## IT相談窓口

IT専門サポーターがITに関するギモンや課題にマンツーマンでアドバイスします。

**毎週木曜日 9:00~17:00**

7月は、1日(木)、8日(木)、15日(木)、21日(木)、29日(木)開設予定です。

※都合により、日程を急遽変更する場合がございます。

**予約制・無料**

お気軽にお問合わせください。

姫路ものづくり支援センター (姫路商工会議所・姫路市)

TEL 079-221-8989 FAX 079-222-6005 メール kougyou@himeji-cci.or.jp